

# Android 版 VMware View Client ヘルプ

2012 年 5 月  
Android バン View Client

このドキュメントは新しいエディションに置き換わるまで、ここで書いてある各製品と後続のすべてのバージョンをサポートします。このドキュメントの最新版をチェックするには、<http://www.vmware.com/jp/support/pubs> を参照してください。

JA--00

vmware®

最新の技術ドキュメントは VMware の Web サイト (<http://www.vmware.com/jp/support/pubs/>) にあります  
VMware の Web サイトでは最新の製品アップデートも提供されています。

このドキュメントに関するご意見および感想がある場合は、[docfeedback@vmware.com](mailto:docfeedback@vmware.com) までお送りください。

Copyright © 2011, 2012 VMware, Inc. 無断転載を禁ず。本製品は、米国著作権法および米国知的財産法ならびに国際著作権法および国際知的財産法により保護されています。VMware 製品には、<http://www.vmware.com/go/patents-jp> に列記されている 1 つ以上の特許が適用されます。

VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

**VMware, Inc.**  
3401 Hillview Ave.  
Palo Alto, CA 94304  
[www.vmware.com](http://www.vmware.com)

**ヴァイエムウェア株式会社**  
105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5  
浜松町スクエア 13F  
[www.vmware.com/jp](http://www.vmware.com/jp)

# 目次

- 1 Android 版 View Client ヘルプ 5
- 2 初回のデスクトップへのログイン 7
  - View Client の証明書チェック モード 8
- 3 最近利用したデスクトップからのショートカットの削除 9
- 4 サーバの保存リストの管理 11
- 5 動作およびナビゲーションのヘルプ 13
- 6 入力デバイス、キーボード、およびキーボード設定 17
- 7 マルチタスク用設定 19
- 8 画面解像度と外部ディスプレイの使用 21
- 9 View デスクトップからの切断 23
- 10 デスクトップのログオフ、リセット、またはロールバック 25
  - デスクトップからのログオフ 25
  - デスクトップのリセット 26
  - デスクトップのロールバック 27
- 11 View Client のトラブルシューティング 29
  - VMware View アプリケーションのアンインストール 29
  - プロキシ使用時の接続確立に関する問題 30
- 12 エンド ユーザー ライセンス契約 31
- 13 オープン ソース ライセンス ファイル 33
  - インデックス 35



# Android 版 View Client ヘルプ

---

Android 版 VMware View™ Client を使用して、仮想デスクトップに接続できます。

これらのヘルプトピックでは、仮想デスクトップへの接続および使用手順について説明します。仮想デスクトップおよび仮想デスクトップにインストールされたソフトウェアについては、View 管理者へお問い合わせください。



## 初回のデスクトップへのログイン

---

サーバ名を指定して、ユーザー アカウントの認証情報を入力する必要があります。

### 開始する前に

View 管理者から以下の情報を取得します:

- VPN (仮想プライベート ネットワーク) 接続をオンにするかどうかに関する指示。
- VMware View server への接続に使用するサーバ名。
- ポートが 443 ではない場合、VMware View server への接続に使用するポート番号。
- Active Directory ユーザー名とパスワード、RSA SecurID ユーザー名とパスコード、RADIUS 認証ユーザー名とパスコードなどのログインに必要な認証情報。
- ログインするためのドメイン名。

使用する証明書確認モードを決定します。[[View Client の証明書チェック モード \(P.8\)](#)] を参照してください。

### 手順

- 1 VPN 接続が必要な場合、VPN をオンにしてください。
- 2 ホーム画面上で、[[VMware View]] アプリケーション アイコンをタップします。
- 3 [[サーバの追加]] ボタンをタップして、View 接続サーバまたはセキュリティ サーバの名前を入力し、[[接続]] をタップします。

View Client と View 接続サーバとの接続には常に SSL が使用されます。SSL 接続のデフォルトのポートは 443 です。View 接続サーバがデフォルトのポートを使用するように構成されていない場合は、この例の形式を使用します: **view.company.com:1443**。

- 4 RSA SecurID 認証情報または RADIUS 認証情報を入力するダイアログが表示されたら、ユーザー名とパスコードを入力し、[[完了]] をタップします。

パスコードには、PIN とトークンで生成された番号が含まれる場合があります。

- 5 再度、RSA SecurID 認証情報または RADIUS 認証情報を入力するダイアログが表示されたら、トークンで次に生成された番号を入力します。

お持ちの PIN および、過去に生成され、入力したものと同一番号は入力しないでください。必要に応じて、新しい番号が生成されるのを待ちます。

- 6 View 管理者によって指示された認証情報を入力して、ドメインを選択し、[[完了]] をタップします。

管理者がこの機能を有効にしており、そしてサーバ証明書が十分に検証できる場合は、[[パスワードの保存]] チェック ボックスを選択することもできます。

- 7 表示される View デスクトップ リストで、接続するデスクトップをタップします。

デスクトップに初回にログインすると、View Client のホーム画面にデスクトップ用のショートカットが保存されます。次回、View デスクトップに接続する時は、サーバのホスト名を入力するかわりにショートカットをタップします。

## View Client の証明書チェック モード

管理者は、またときにはエンド ユーザーは、サーバの証明書チェックが失敗した場合にクライアント接続を拒否するかどうかを設定できます。

証明書確認は、View 接続サーバと View Client 間の SSL 接続に対して実行されます。証明書検査では、次のような検査が行われます。

- 証明書の目的は、送信側の ID 検証やサーバ通信の暗号化以外にあるか。つまり、証明書のタイプは正しいか。
- 証明書は期限切れになっているか、また有効なのは未来のみか。つまり、証明書はコンピュータの時刻に応じて有効になっているか。
- 証明書上の共通名は、それを送信するサーバのホスト名と一致しているか。ロード バランサが View Client をあるサーバにリダイレクトする際に、証明書が View Client に入力したホスト名と一致しない場合、不一致が発生する可能性があります。クライアントにホスト名ではなく IP アドレスを入力した場合でも、不一致の原因となる可能性があります。
- 不明なまたは信頼されていない証明機関 (CA) によって署名された証明書か。自己署名された証明書は、信頼されていない CA の証明書タイプの 1 つです。

チェックをパスするには、証明書のトラスト チェーンが、デバイスのローカル証明書ストアでルートになっている必要があります。

セキュリティ モードを設定することができます。View Client のホーム画面に [[サーバの追加]] ボタンまたは View 接続サーバのリストが表示されている場合、画面の右上隅の [[設定]] アイコンをタップし、[[証明書確認モード]] アイコンをタップします。選択肢は次の 3 つです。

- [[信頼が確認されていないサーバには絶対に接続しない]]。証明書の確認に失敗した場合、クライアントはサーバに接続できなくなります。失敗したチェックは、エラー メッセージに一覧表示されます。
- [[信頼されていないサーバに接続する前に警告する]]。サーバが自己署名証明書を使用していることが原因で、証明書の確認に失敗した場合、[[続行]] をクリックして警告を無視することができます。自己署名証明書の場合、証明書名は View Client に入力した View 接続サーバ名と一致する必要はありません。
- [[サーバ ID 証明書を検証しない]]。この設定は、証明書チェックは View によって一切実行されないことを意味します。

証明書確認モードが [[警告]] に設定されている場合でも、自己署名証明書を使用する View 接続サーバインスタンスに接続することができます。



# 最近利用したデスクトップからのショートカットの削除

---

# 3

View デスクトップにログインすると、最近使用したデスクトップのショートカットが View Client ホーム画面に保存されます。コンテキストメニューを使用してショートカットを削除します。

## 手順

- 1 View Client ホーム画面の [[最近使用したデスクトップ]] エリア内で、View デスクトップのショートカットをタップして押したままにします。
- 2 コンテキストメニューから [[ショートカットの削除]] を選択します。



## サーバの保存リストの管理

---

View Connection Server インスタンスに接続すると、View Client ホーム画面上のリストにサーバディスクリプションまたは IP アドレスが保存されます。リストからサーバの削除またはディスクリプションの変更を行います。

View Client で、サーバ名または IP アドレスを入力して、[接続] をタップすると、リストにサーバ名または IP アドレスが保存されます。サーバ名を間違えたり、間違った IP アドレスを入力した場合でも、この情報は保存されます。リストを編集して、サーバ名またはディスクリプションを削除あるいは変更することができます。ディスクリプションを入力していない場合は、サーバ名または IP アドレスがデフォルト ディスクリプションになります。

### 手順

- 1 View Client ホーム画面で、画面右上の [メニュー] アイコンをタップします。
- 2 表示されるダイアログ ボックス内で、コンテキストメニューが表示されるまでサーバ名をタップ・ホールドします。
- 3 メニューを使用して、サーバ名またはディスクリプションを削除あるいは変更します。



## 動作およびナビゲーションのヘルプ

VMware は、Windows 以外のデバイス上で、従来の Windows ユーザー インターフェイス要素をナビゲートするためのユーザーとの対話補助を開発しました。

### View Client ツールバー

ツールバーには、オンスクリーン キーボード、仮想タッチパッド、設定オプション、そして仮想キーボード用の矢印キー、Page Up キー、Page Down キーをタップして表示させるボタンがあります。

Android 版 View Client 1.3 以降では、このツールバーは画面上部のアクション バーの右側に表示されます。

Android 版 View Client 1.2 では、画面下部のステータス バーのグリッド アイコンをタップして、このツールバーを表示できます。

### オンスクリーン キーボード

View デスクトップ内のオンスクリーン キーボードには、標準オンスクリーン キーボードよりも多くのキーがあります。例えば、Control キーや Function キーが利用可能です。オンスクリーン キーボードを表示するには、[[View Client]] ツールバー上の [[キーボード]] ボタンをタップするか、または画面を同時に 3 本の指でタップします。

---

**重要** また、View 5.1 デスクトップで 1.5 以降の View Client を使用している場合、メモ帳や新しい連絡先などでのテキスト フィールドをタップすると、いつでもオンスクリーン キーボードを表示する機能を有効にすることができます。

この機能をオンまたはオフにするには、View Client ツールバーを使用して [設定] ダイアログ ボックスを表示し、[[自動キーボードを有効にする]] オプションをクリックして [[オン]] または [[オフ]] に切り替えます。

---

**注意** Kindle Fire タブレットでは、3 本の指でタップしても、オンスクリーン キーボードは表示されません。代わりに、View Client ツールバーの [キーボード] アイコンを使用して、オンスクリーン キーボードを表示します。

---

外部キーボードを使用している場合、1 行オンスクリーン キーボードが表示され、Ctrl キー、Alt キー、Windows キー、矢印キーを含んでいます。外部キーボードによっては、これらのすべてのキーが揃っていない場合があります。

### 文字列の送信

オンスクリーン キーボードで、Ctrl キー左横のペン アイコンをタップして、ローカル入力バーを表示させます。テキスト ボックスに入力した文字列は、[送信] をタップするまでアプリケーションに送信されません。例えば、Notepad などのアプリケーションを開き、ペン アイコンをタップした場合、入力した文字列は [送信] をタップするまで Notepad アプリケーション内に表示されません。

ネットワーク接続が低速の場合、この機能を使用します。つまり、文字を入力しても、アプリケーション内に直ちに表示されません。この機能を使って、最大 1,000 文字を入力し、[送信] または [戻る] をタップして、アプリケーション内に 1,000 文字すべてを同時に表示させることができます。

バージョン 1.4 以前の View Client を使用している場合、マルチステージ IME サポートが必要な韓国語などの言語を入力するには、この機能を使用します。バージョン 1.5 以降の View Client では、韓国語の入力にはこの機能を使用する必要はありません。

## ナビゲーション キー

View Client ツールバーまたはオンスクリーン キーボード上の [Ctrl/ページ] アイコンをタップして、ナビゲーション キーを表示させます。これらのキーには、Page Up キー、Page Down キー、矢印キー、Function キーおよび Windows 環境でよく使用する Alt キー、Del キー、Shift キー、Ctrl キー、Windows キー、Esc キーを含んでいます。矢印キーを押し続け、連続して動かすことができます。

Ctrl+Shift など Shift キーを含むキーの組合せを使用する必要がある場合、このキーボードの Shift キーを使用します。Ctrl+Alt+Delete などこれらのキーの組合せをタップするには、最初にオンスクリーンの Ctrl キーをタップします。Ctrl キーが青色に変わってから、オンスクリーンの Alt キーをタップします。Alt キーが青色に変わってから、オンスクリーンの Del キーをタップします。

## オンスクリーン タッチパッド

仮想タッチパッドは、ノートパソコンのタッチパッドに似ています。

- オンスクリーン タッチパッドをシングルクリック用およびダブルクリック用に利用できます。
- タッチパッドには、左クリックボタンと右クリックボタンもあります。
- タッチパッドの周りで指を動かして、マウスポインタを作成し、View デスクトップの周りを移動させます。
- 2本の指でタップし、ドラッグして垂直方向にスクロールします。

仮想タッチパッドをデバイスの端にドラッグすれば、デバイスを手に持ちながら親指でタッチパッドの操作を行うことができます。

タッチパッドの使用時にポインタの動く速さを調整するには、[View Client] ツールバーを使用して [設定] ダイアログボックスを表示し、[[タッチパッド感度]] オプション内のスライダをドラッグします。

## クリック

他のアプリケーションと同様に、ユーザー インターフェイスの要素にタップしてクリックします。

## 右クリック

次のオプションが右クリック用に利用可能です。

- View Client ツールバーを使用して、タッチパッドを表示させ、タッチパッドの右クリック ボタンを使用します。
- 2本の指でほぼ同時にタップします。右クリックが最初の指のタップで発生します。
- リリース 1.5 以降の Android 版 View Client では、一部のタブレットで USB マウスや Bluetooth マウスなどの外付けマウスを使用して右クリックすることができます。

## スクロールおよびスクロールバー

垂直方向のスクロールにはいくつかのオプションが利用可能です。

- 画面上で、2本指でタップし、ドラッグしてスクロールさせます。指の下のテキストが指の動きを同じ方向に移動します。
- View Client ツールバーを使用して、タッチパッドを表示させ、タッチパッドを 2本指でタップして、ドラッグし、スクロールさせます。

- オンスクリーン タッチパッドを使用して、マウス ポインターを移動させ、スクロールバーをクリックします。

## ズームインおよびズームアウト

他のアプリケーションと同様に、指を合わせたり広げたりすることでズームを行います。

## 画面のリサイズ

仮想タッチパッドを使用して、左クリック ボタンを押して、画面のコーナーまたは横までドラッグする間ホールドします。

## 音声、音楽、そしてビデオ

デバイスで音声が入の場合、View デスクトップでオーディオを再生することができます。





# 入力デバイス、キーボード、およびキーボード設定

# 6

Android 版 View Client は、Bluetooth キーボード デバイスとドッキング キーボード デバイスおよび多くの言語に対応するキーボードをサポートします。大文字自動変換およびテキスト修正などの環境設定を行うこともできます。

## 外部キーボードおよび入力デバイス

タブレットがサポートするデバイスの情報は、タブレット メーカーのドキュメントを参照してください。

Cisco Cius タブレットの場合、USB キーボードと USB マウスを使用できます。

外部キーボードは View Client により自動的に認識される場合があります。いくつかの外部キーボードでは、タブレット画面を同時に 3 本の指でタップするか、View Client ツールバー上の [キーボード] ボタンをタップする必要があります。

---

**注意** Kindle Fire タブレットでは、3 本の指でタップしても、オンスクリーン キーボードは表示されません。代わりに、View Client ツールバーの [キーボード] アイコンを使用して、オンスクリーン キーボードを表示します。

---

外部キーボードを検出後は、View Client ツールバーまたは 3 指タップを利用して、オンスクリーン キーボードを表示させることはできなくなります。最初に Eject キーを押して外部キーボードを無効にする必要があります。

## 国際化キーボード

正しい入力方式をインストールして、次の言語の文字を入力できます：英語、日本語、フランス語、ドイツ語、簡体中国語、および韓国語など。

キーボードや音声の言語を選択するには、オンスクリーン キーボードのキーボード設定キーをタップします。キーボード設定キーは、オンスクリーン キーボードの一番下の行の左端にあるキーです。設定を選択したら、Android の戻るボタンをタップして、ダイアログ ボックスを終了します。



## マルチタスク用設定

---

View Client がバックグラウンドで稼働する時間を設定することができます。

WiFi ネットワーク内でのデフォルトでは、View Client はバックグラウンドで無期限に稼働します。3G ネットワーク内では、デフォルトで、不要な支出を避けるため、デスクトップへの接続は他のアプリケーションに切り替えると直ちに停止します。

ただし、View Client をバックグラウンドで無期限に稼働させるかどうかを設定することができます。View Client ツールバー内で、[[設定]] をタップして、[[アプリケーション切替時に切断]] をタップし、選択または選択を解除します。

アプリケーションがバックグラウンドで稼働しており、View デスクトップへの接続が存在しているときは、View Client アイコンがステータス バー内に表示されます。View Client に切り替えて戻すには、ステータス バー内のアイコンをタップします。

Android デバイス アプリケーションと View デスクトップ間または 2 つの View デスクトップ間で、プレーン テキストをコピーおよびペーストすることができます。フォーマット情報はコピーされません。

- View デスクトップにログインしたときに、Android デバイスのクリップボードにコピーしたテキストが View デスクトップのクリップボードに自動的にコピーされます。
- View デスクトップにログインしている場合、ホーム ボタンを押すか、またはバックグラウンドに切り替えたときに、View デスクトップのクリップボードにコピーしたテキストが Android デバイスのクリップボードにコピーされます。



## 画面解像度と外部ディスプレイの使用

---

デバイスを外部ディスプレイまたはプロジェクタに接続する場合、View Client は一定の最大画面解像度に対応していません。また、デバイスで使用する画面解像度を変更すれば、より大きな画面解像度のスクロールも可能になります。

### View デスクトップの画面解像度の拡張

デフォルトでは、Windows デスクトップ全体がデバイス内に収まるように、ディスプレイの解像度が設定されています。ただし、デスクトップがデバイスよりも大きくなるように、デフォルトを変更することができます。より高い解像度を使用する場合、デスクトップの端にアクセスするにはタップしてドラッグする必要があります。

### ディスプレイの解像度設定の変更

[設定] ダイアログ ボックスで [[ディスプレイの解像度]] 設定を使用すれば、ディスプレイの解像度をより大きな値に設定することができます。[View Client] ツールバーの右上隅にある [[メニュー]] アイコンをタップし、[[設定]] をタップします。

### プロジェクタ使用時の画面解像度

プロジェクタにより高い解像度を設定するには、[[ディスプレイの解像度]] 設定を使用します。



## View デスクトップからの切断

---

ログオフせずに View デスクトップから切断し、アプリケーションを View デスクトップで開いたままにできます。

View デスクトップ オペレーティング システムにログインするときに、View Client のツールバーの右上隅にある [メニュー] ボタンをタップし、[切断] を選択して、切断できます。

---

**注意** View 管理者は、切断された時点で自動的にログオフするようにデスクトップを設定できます。その場合、デスクトップで開いているプログラムは停止します。

---





# デスクトップのログオフ、リセット、またはロールバック

# 10

View Client ホーム画面の最近利用したデスクトップエリア内の View デスクトップショートカットを使って、View デスクトップをログオフ、リセット、またはロールバックします。

コンテキストメニューを表示するデスクトップショートカットをタップおよび保持します。

- [デスクトップからのログオフ](#) (P. 25)

View デスクトップに接続していない場合、最初にログインしなくてもログオフできます。

- [デスクトップのリセット](#) (P. 26)

リセット操作を実行すると、デスクトップがシャットダウンおよび再起動されます。保存されていないデータは失われます。

- [デスクトップのロールバック](#) (P. 27)

ロールバックは、Windows PC またはノートパソコン上のローカル モードでの使用のためにチェックアウトした仮想デスクトップに行った変更を廃棄することになります。

## デスクトップからのログオフ

View デスクトップに接続していない場合、最初にログインしなくてもログオフできます。

View デスクトップに現在接続しログインしている場合は、Windows の [[スタート]] メニューを使用してログオフします。Windows からログオフした後は、デスクトップは切断され、View Client は閉じます。

ログオフせずに View デスクトップから切断すると、アプリケーションは View デスクトップで開いたままになります。

### 開始する前に

- Active Directory ユーザー名とパスワード、RSA SecurID ユーザー名とパスコード、RADIUS 認証ユーザー名とパスコードなどのログインに必要な認証情報を取得します。
- デスクトップでファイルを開いている場合は、それらを保存して閉じます。
- [最近使用したデスクトップ] ショートカットを使用してデスクトップからログオフするには、デバイスから少なくとも 1 回は View デスクトップにログインしている必要があります。

**手順**

- 1 View Client ホーム画面上で、View デスクトップのコンテキスト メニューを表示します。

オプション	操作
<b>【最近使用したデスクトップ】ショートカットの使用</b>	最近使用したデスクトップのショートカットをタップして押したままにします。
<b>サーバリストの使用</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>a 画面の右上隅にある [[メニュー]] アイコンをタップし、サーバ名をタップします。</li> <li>b 入力のダイアログが表示されたら、RSA のユーザー名とパスコード、Active Directory のユーザー名とパスワードのいずれかまたは両方を入力します。</li> <li>c デスクトップ名をタップして押したままにします。</li> </ol>

- 2 コンテキスト メニューから [[ログオフ]] を選択します。
- 3 [最近使用したデスクトップ] エリアからデスクトップにアクセスした場合、入力を求めるダイアログが表示されたら、RSA のユーザー名とパスコード、Active Directory のユーザー名とパスワードのいずれかまたは両方を入力します。

## デスクトップのリセット

リセット操作を実行すると、デスクトップがシャットダウンおよび再起動されます。保存されていないデータは失われます。デスクトップ オペレーティングシステムが応答しなくなった場合、デスクトップのリセットが必要な場合があります。View デスクトップをリセットする操作は、物理的な PC を強制的に再起動するためにその PC のリセット ボタンを押す操作に相当します。View デスクトップで開いているすべてのファイルが、保存されずに閉じられることとなります。デスクトップをリセットできるのは、View 管理者がこの機能を有効にしている場合のみです。

**開始する前に**

- Active Directory ユーザー名とパスワード、RSA SecurID ユーザー名とパスコード、RADIUS 認証ユーザー名とパスコードなどのログインに必要な認証情報を取得します。
- [最近使用したデスクトップ] ショートカットを使用してデスクトップをリセットするには、デバイスから少なくとも 1 回は View デスクトップにログインしている必要があります。

**手順**

- 1 View Client ホーム画面上で、View デスクトップのコンテキスト メニューを表示します。

オプション	操作
<b>【最近使用したデスクトップ】ショートカットの使用</b>	最近使用したデスクトップのショートカットをタップして押したままにします。
<b>サーバリストの使用</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>a 画面の右上隅にある [[メニュー]] アイコンをタップし、サーバ名をタップします。</li> <li>b 入力のダイアログが表示されたら、RSA のユーザー名とパスコード、Active Directory のユーザー名とパスワードのいずれかまたは両方を入力します。</li> <li>c デスクトップ名をタップして押したままにします。</li> </ol>

- 2 コンテキスト メニューから [[リセット]] を選択します。
- 3 [最近使用したデスクトップ] エリアからデスクトップにアクセスした場合、入力を求めるダイアログが表示されたら、RSA のユーザー名とパスコード、Active Directory のユーザー名とパスワードのいずれかまたは両方を入力します。

## デスクトップのロールバック

ロールバックは、Windows PC またはノートパソコン上のローカル モードでの使用のためにチェックアウトした仮想デスクトップに行った変更を廃棄することになります。

View administrator がこの機能を利用でき、デスクトップがチェックアウトされている場合のみ、View デスクトップをロールバックできます。



**注意** ローカル モードのデスクトップが変更され、ロールバック前に変更が View server にレプリケートされない場合は、変更は失われます。

### 開始する前に

- Active Directory ユーザー名とパスワード、RSA SecurID ユーザー名とパスコード、RADIUS 認証ユーザー名とパスコードなどのログインに必要な認証情報を取得します。
- [最近使用したデスクトップ] ショートカットを使用してデスクトップをロールバックするには、デバイスから少なくとも 1 回は View デスクトップにログインしている必要があります。

### 手順

- 1 View Client ホーム画面上で、View デスクトップのコンテキスト メニューを表示します。

オプション	操作
<b>[最近使用したデスクトップ] ショートカットの使用</b>	最近使用したデスクトップのショートカットをタップして押したままにします。
<b>サーバリストの使用</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>a 画面の右上隅にある [[メニュー]] アイコンをタップし、サーバ名をタップします。</li> <li>b 入力のダイアログが表示されたら、RSA のユーザー名とパスコード、Active Directory のユーザー名とパスワードのいずれかまたは両方を入力します。</li> <li>c デスクトップ名をタップして押したままにします。</li> </ol>

- 2 コンテキスト メニューから [[ロールバック]] を選択します。
- 3 [最近使用したデスクトップ] エリアからデスクトップにアクセスした場合、入力を求めるダイアログが表示されたら、RSA のユーザー名とパスコード、Active Directory のユーザー名とパスワードのいずれかまたは両方を入力します。

View デスクトップをロールバックした後、デバイスからログインすることができます。



## View Client のトラブルシューティング

---

View Client に関するほとんどの問題は、デスクトップのリセットまたは VMware View アプリケーションの再インストールで解決することができます。

### 問題

VMware View アプリケーションが起動しない、繰り返し予期せず終了する、または、View デスクトップがフリーズします。

### 原因

VMware View サーバが適切に設定され、サーバの周りのファイアウォールが正しくポートを開いていると仮定した場合、他の問題は通常タブレット上の VMware View アプリケーションまたは View デスクトップ上のゲストオペレーティングシステムに関連します。

### 解決方法

- View デスクトップ内のオペレーティングシステムがフリーズした場合、タブレット上の View Client を使用してデスクトップをリセットします。  
このオプションは、管理者がこの機能を有効にした場合にのみ利用可能です。
- タブレット上の VMware View アプリケーションをアンインストールして、再インストールします。
- View デスクトップのリセットおよび VMware View アプリケーションの再インストールで問題が解決しない場合、Android タブレットのユーザーガイド記載の方法で Android タブレットをリセットします。
- サーバに接続する際、接続エラーが発生する場合は、プロキシ設定を変更する必要がある可能性があります。

### 次に進む前に

問題が、View デスクトップ内のオペレーティングシステムに関するものである場合は、以下を参照してください。[「デスクトップのリセット \(P. 26\)」](#)。

この章では次のトピックについて説明します。

- [VMware View アプリケーションのアンインストール \(P. 29\)](#)
- [プロキシ使用時の接続確立に関する問題 \(P. 30\)](#)

## VMware View アプリケーションのアンインストール

VMware View アプリケーションをアンインストールし、再インストールすることで、View Client の問題を解決できる場合があります。

Android アプリケーションでの手順とまったく同じように、View Client をアンインストールします。

### 手順

- 1 デバイス上で、[[アプリケーション]] に移動し、[ [VMware View] ] アプリケーションをブラウズします。
- 2 [[アンインストール]] アイコンがデバイスの右上隅に表示されるまで、[ [VMware View] ] アイコンをタップして押したままにします。
- 3 [ [VMware View] ] アイコンを [[アンインストール]] ごみ箱アイコンにドラッグします。  
または、[[アプリケーション]] - [[設定]] に移動し、] [[アプリケーション]] - [[アプリケーション管理]] を選択すれば、View Client をアンインストールすることができます。

### 次に進む前に

View Client を再インストールします。

## プロキシ使用時の接続確立に関する問題

時々、LAN 上でプロキシを使って View Connection Server に接続する際、エラーが発生することがあります。

### 問題

View 環境が View デスクトップから View Connection Server へセキュア接続を使用するようセットアップされ、タブレットが HTTP プロキシを使用するように設定されている場合、接続できない場合があります。

### 原因

Windows Internet Explorer とは異なり、タブレットには、ローカルアドレスに対するプロキシをバイパスするインターネット オプションがありません。HTTP プロキシが外部アドレスの表示に使われている場合、内部アドレスを使用して View Connection Server に接続しようとする、**接続を確立できません**というエラーメッセージが表示される場合があります。

### 解決方法

- ◆ プロキシ設定を削除して、タブレットがプロキシを使わないようにします。

## エンドユーザー ライセンス契約

---

VMware 製品を使用する前に、VMware Web サイトの適切なソフトウェア エンドユーザー ライセンス契約ページをご確認ください。

- Android 1.2 版 View Client については、  
[http://www.vmware.com/jp/download/eula/view\\_android120\\_eula.html](http://www.vmware.com/jp/download/eula/view_android120_eula.html) にアクセスしてください。
- Android 1.3 版 View Client 以降については、  
[http://www.vmware.com/jp/download/eula/view\\_android130\\_eula.html](http://www.vmware.com/jp/download/eula/view_android130_eula.html) にアクセスしてください。





## オープンソースライセンスファイル

---

VMware Web サイトに掲載されている適切な VMware View オープンソースライセンス ファイルを参照してください。

- Android 1.2 版 View Client については、  
[http://www.vmware.com/download/download.do?downloadGroup=CRT\\_1.2\\_OSSLICENSE](http://www.vmware.com/download/download.do?downloadGroup=CRT_1.2_OSSLICENSE) にアクセスしてください。
- Android 1.3 版 View Client 以降については、  
[http://www.vmware.com/downloads/download.do?downloadGroup=CRT\\_1.3\\_OSSLICENSE](http://www.vmware.com/downloads/download.do?downloadGroup=CRT_1.3_OSSLICENSE) にアクセスしてください。



# インデックス

## A

- Android View Client、アンインストール 29
- Android 用入力デバイス 17
- Android バン View Client
  - アンインストール 29
  - ヘルプガイド 5

## G

- Google Play Store 29

## V

- View Client
  - デスクトップから切断 23
  - トラブルシューティング 29
  - ログイン 7
- View デスクトップ 9
- View デスクトップからの切断 23

## え

- エンドユーザー ライセンス契約 31

## お

- オープンソース ライセンス ファイル 33
- オプション、構成 13

## か

- 解像度、画面 21
- 外部ディスプレイ 21
- 画面解像度 21
- ガメンノリサイズ 13

## き

- キー、ナビゲーション 13
- keyboard
  - オンスクリーン 13
  - ナビゲーションキー 13
- キーボードサポート 17

## さ

- サーバ接続 11
- 最近使用したデスクトップのショートカット 9
- 最近利用したデスクトップエリア 25

## し

- 証明書、問題の無視 8
- ショートカット、最近使用したデスクトップ 9

## す

- スクロール 13

## せ

- 接続の問題 30
- 切断 25

## た

- タッチパッド、カソウ 13
- タブレットドウサ 13

## つ

- ツールバー、View Client 13

## て

- ディスプレイ、外部 21
- ディスプレイ要件 21
- desktop
  - ロールバック 27
  - ログオフ 25
- デスクトップ、リセット 26
- デスクトップのリセット 26
- デスクトップのロールバック 27

## と

- トラブルシューティング、接続の問題 30
- トラブルシューティング 29

## な

- ナビゲーションキー 13

## は

- バックグラウンドデノジッコウ 19
- バックグラウンドマルチタスク 19

## ふ

- プロキシ接続 30
- プロジェクト 21

## ま

- マルチタスク 19

## ろ

- ログイン
  - サーバへ 7
  - デスクトップへ 7

ログオフ 25